

発達支援センター通信

◆野洲市発達支援センター TEL587-0033、FAX587-2004

広報「やす」:令和2年5月号掲載

はったつしょう ただ りかい 発達障がい^はを正しく理解しよう

しんねんど はじ げつ た にゆうえん にゆうがく しゅうしょくなど あたら かんきょう
新年度が始まり、1か月が経ちました。入園や入学、就職等で新しい環境になり、
まわ にん じょうず にんげんかんけい きず ふあん ひと おも
周りの人と上手に人間関係が築けるだろうかと不安になった人もいたかと思ひます。こ
にんげんかんけい きず ひつよう かいわ にがて ひと なか
の人間関係を築くのに必要な会話やコミュニケーションを苦手としている人の中に、
はったつしょう ひと
発達障がいのある人がいます。

たと はったつしょう しんだん じへい しょう とくちよう
例えば、発達障がいの診断のひとつである自閉スペクトラム症の特徴として、コミュ
ニケーションの障がい、対人関係・社会性の障がい、パターン化した行動やこだわり等
があります。また、あんもく りようかい にがて かんかく かびん おお おと とくてい おと ひかり
暗黙の了解が苦手だったり、感覚が過敏で大きな音や特定の音、光
の刺激が苦手なこともあります。

はったつしょう げんいん げんざい のうきのう しょう かんが
発達障がいの原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障がいと考
えられていて、ようしょうき しょうじょう あらわ けつ おや そだ かた ほんにん
幼少期からその症状は現れています。決して、親の育て方や本人の
どりよくぶそく
努力不足によるものではありません。

はったつしょう ちてきしょう ともな ひろ はんい
また、発達障がいは、知的障がいを伴うものからそうでないものまで、広い範囲を
ふく ととき すぐ のうりよく はつき ばあい まわ
含んでいます。時にはとても優れた能力が発揮される場合もあり、周りからみてアンバ
ランスな様子^{ようす}が理解されにくく、またコミュニケーションや対人関係をつくるのが苦手な
こと^{こと}もあって、その行動や態度から発達障がいについて誤解されてしまうこともあります。

しかし、はや しょう き しゅうい ひとびと りかい え はや じき のうりよく
早めに障がいに気づき、周囲の人々の理解が得られ、早い時期から能力を
の 伸び^{ひつよう}すために必要な支援や環境の調整が行われることで、社会に適応する能力を身
につけ、さまざま^{のうりよく}な能力を発揮することができます。何よりも周囲の人々の正しい理解と
しえん たいせつ
支援が大切です。